

第2回TOMAS交流会 3年生サッカー大会 10ブロック大会要項

日 程 平成30年9月16日～10月13日

会 場 府中少年サッカー場、砂川中央グラウンド他

- 大会方式
1. 平成29年度アスティーク2年生大会の成績順位に基づき別紙のとおり組み合わせを決め、トーナメント戦を行う。
 2. 1～6位を中央大会へ推薦する。ただし、推薦に値しないとブロック役員会で判断した場合はその他のチームから推薦する場合がある。

- 競技規則
1. 下記2項から8項以外は、日本サッカー協会「2017/2018競技規則」による。
 2. 8人制による競技とする。登録選手すべてををエントリーできる。
 - ・前半の試合開始時に両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
 - ・試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールド上に8人いない場合でも試合は続行されるが、6人未満の場合は試合不成立となる。
 - ・退場を命じられた場合は交替要員の中からすぐに補充できる。本大会で退場を命じられた場合、次の1試合に出場できない。警告回数が2に達した場合も同処置とする。
 3. 試合時間は、原則15-5-15分とするが大会の消化状況その他の事情により短縮する場合がある。尚、給水タイムの採否に関しては本部の判断とする。
 4. 同点の場合は、3人によるPK戦にて勝者を決定する。
 5. ピッチの大きさは、縦60m×横40mを基本とする。できる限りこの大きさにすることが望ましいが、やむをえない場合は各会場の責任者に一任する。(砂川中央Gは68m×45m)
 6. 試合球は4号ボール(本部にて準備、空気圧0.8)使用。スパイクは固定式に限る。
 7. 交替は、交替ゾーンを使用し、主審に通知することなく交替できる。但し、ゴールキーパーの交替はアウトオブプレー中に主審の許可を得て行う。
 8. 試合毎にベンチに入ることができるチーム役員の数、最大5名までとする。そのうち、2名以上の引率指導者がベンチ入りを必須とし、その他から1名のみ、メディカルスタッフまたはトレーナーとして入ることができる。引率責任者は、参加するチームを掌握指導できる責任ある成人であり、うち1名以上が日本協会公認資格D級コーチ以上または公認キッズリーダー・ブロック指導者講習会受講者であること。なお、2019年度からは、試合ベンチに入る全ての引率責任者が、日本協会公認D級コーチ以上が必要となる。また、ベンチに入るチーム役員は、事前にコート本部に届け出なければならない。試合途中やむを得ない事情で2名未満となる場合は別の指導者を補充できるが、できない場合は参考試合(不戦敗)として扱う。選手に関してはその試合のエントリーした選手だけが入る。なお、交替要員はユニフォーム姿のままベンチに座らないこと。
 9. キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。

- 審 判
1. 主審1名、補助審1名の2人制でおこなう。
 2. 派遣審判員制度による割り当てを行う。

- 注意事項
1. 悪天候による中止等は、ブロックホームページで告知する。(ただし、決定時刻の都合により現地集合後の順延決定もあり得る)
 2. 会場準備は、会場責任チームが中心となり、第1試合、第2試合のチームから各2名以上の協力により行う。遅くとも第1試合開始1時間30分前には集合すること。
 3. 本年度より参加チームによる代表者ミーティングは行わない。
 4. ユニフォーム正副の本部チェックは行わない。ただし両チームメンバーチェック前に相談し、わかりやすい別色のユニフォームを着用すること。(代表者会議時に決めておくことを推奨する)
 5. メンバー表は各試合開始30分前までに1枚を本部に提出する事。(連続で試合を消化する場合は速やかに提出) **併せて選手証も提出すること。**
 6. メンバーチェックは、メンバー表に記載されている選手について各試合開始10分前、本部に集合して行う。第1試合については試合開始15分前よりおこなう。
 7. 第1試合のチームには、試合開始25分前から20分前まで5分間ピッチの使用を認める。
 8. 各会場の注意事項をしっかりと把握すること。応援は本部にて決められた場所にて行うこと。特に駐車制限台数、スペースを守り(路上駐車厳禁)、必ず各クラブ作成の「駐車票」を掲示すること。
 9. 片付けは、最終試合の2チームが本部の指示に従い行うこと。